

美奈見睦子供びやし

春日神社、新春会会員の子供を中心として、故高井篤氏と共に、10年になります。現在は9才から成人まで、師匠鈴木康紀氏、指導者、立野博明氏により、毎週土曜日練習をしています。他神社の行事や祭礼



にも出向きます。地元の皆様の応援をお願いいたします。
新春会 美奈見睦 山本文雄

おめでとうございます

★平成11年8月29日に発生した集中豪雨による水害に、地域をこえて積極的な防災活動を行なった山王三・四丁目自治会に対して、平成12年3月31日、大田区長より感謝状が送られました。

★6月5日に開催された新井宿自治会連合会総会で、平成11年度の事業・決算・監査報告を承認し、平成12年度の予算を決定しました。
総会後に開かれた懇親会では、自治会・町会役員永年在職者に対して西野大田区長から、退任副会長に対して矢花連合会長から、感謝状が贈呈されました。

- 受賞者は次のとおりです。
〈退任副会長〉 小巻 良
〈役員永年在職者〉
田畑 敏美 松尾 敏子
中司 美子 間宮 章夫
南雲 博康 桑原 志志
三枝 いし 野口美都子
菅原 末子 奥山とよ子
山田 しげ 松浦力子
遠藤 輝子 木根 静子
中脇 成子 小野崎麻理子
(敬称略)

バス停の清掃

4年前から、毎月1日と15日を町の清掃の日と決め、衛生部部員の率先する活動により、特に入四小学校前バス停2ヶ所の清掃を行なっています。タバコの吸い殻入れとして用意したペットボトル容器の水の交換、無造作に投げ入れられたジュースの空き缶、お酒の空コップ・空ビンの後始末など、地域環境美化のために部員達は頑張っています。六丁目会館にはその功を称える感謝状が飾られています。

編集後記

今号の一面は、内川の歴史に触れてみました。21世紀にむけて、さわやかな風を感じる川になつてほしいと思います。
二・三画は、新井宿周辺の公施設を特集しました。夏は暑くて……、という方も、秋から何か始めてみませんか？

平成12年度の編集委員を紹介いたします。

- 編集長 高橋紗英子
副編集長 大井田浩見
副編集長 延島 武男
編集委員 湯浅美代子
編集委員 立石 康子
編集委員 吉村 悦子
編集委員 飯野 綾子
編集委員 林 富美

★二十年の夏も、すてきな思い出ができますように……
(大井田副編集長)
10月1日現在で国勢調査を実施します。ご協力をお願いします。

発行 わがまち大田新井宿地区推進委員会
編集 「わがまち新井宿」編集委員会
監修 新井宿地区自治会連合会
事務局 大田区新井宿特別出張所
大田区中央四一三二一四
三七七六一五三九一

自治会 東三丁目自治会
自治会 四丁目自治会
自治会 三丁目自治会
自治会 中央一丁目自治会
自治会 中央四丁目自治会
自治会 新井宿五丁目自治会
自治会 新井宿六丁目自治会
自治会 新井宿七丁目自治会
…… 共同編集 ……

わがまち 新井宿 Arai-juku

内川の昔と今

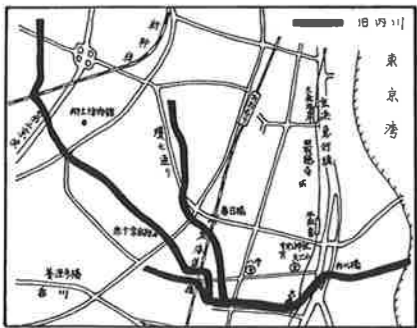


川は常に姿を変えます。それが川の自然というものです。内川のように、昔と今がこんなにも変貌し、昔を知る人でない限り、そこが川であったことも知らない遊歩道に変わっているというのも、何かしら寂しい気がします。

昔の内川は、足利時代の古文書にその存在が見られるほど、大森の地に古くからゆかりのある川でした。馬込や山王の台地の沿や、湧水を集め、田畑の広がる里を巡り、やがて海に注ぐ、全長5kmほどの流れで、農業用水や飲み水として貴重な水源でもあり、豊かな水辺の自然を人々にもたらしてくれました。
昔の流れの跡を現在たどってみると、北馬込の高台の沼から始まり、第二京浜をわたって、馬込の桜並木を進み、佐伯栄養学校、大森日赤病院の前を通って流れていました。今は道端に小さな碑がありますが、春日通りと交差する角には出土橋という古い橋がかかっています。そこからさらに京浜東北線のガード下まで流れは続き、これが内川の本流でした。その他、山王町、目から環七にそった川や

観音通りの方向からくる流れもあって、それぞれがJRのガード下を過ぎてから南に大きく曲がり、一つになって、山谷通り、大森町商店街の北側を通って、大森駅あたりに北に曲がり、内川橋で東に流れて海に向っていました。JRのガード下から上流は昭和46年から51年にかけて埋め立てられて、現在は暗きよになつています。

今の内川は、大森西一丁目と四丁目との境あたりのJRガード下から始まり、第一京浜の下、大森橋までまっすぐに通り、そこから南に曲がって東京湾にでる2kmほどの水路で、大正5年から6年にかけて、川底を掘る工事が行なわれました。これは、昔の内川の流れが、工場建設や家屋の増加、新しい町づくりといった実状に合わなくなつたため、川筋は埋め、れて道



「わたしたちの内川」より

新井宿界隈

公共施設利用ガイド

日常生活や仕事に振り回される自分より、
充実した時間をもてる自分が好き。
自分自身のために使える時間、応援します。

学校

区立小・中学校全校では、学校教育に支障のない範囲で、区民の学習・文化・スポーツなどの活動のために、学校施設（校庭・体育館・生涯学習兼地域集会室）を地域に開放しています。5名以上の団体が使用でき、学校への登録、申請が必要となります。希望する学校へお申し込みください。現在、空手やバレーボール等の登録団体が利用しています。その他、小学校では、日曜の午後卓球を一般開放している学校や夏



入二小 体育館にて

期にプールを開放している学校もありますので、ぜひご利用ください。お問い合わせ先
社会教育部管理課学校開放係
☎5744-1445

地域コミュニティ

①新井宿老人いこいの家
(ゆうゆうくらぶ)
中央1-5-1 ☎3776-0410



歌や踊りのできる広間、将棋や囲碁のできる静養室など、趣味や教養、娯楽の場を無料で提供しております。また、週3回の入浴や、月3回のマッサージ等で一日ゆっくり楽しめます。

「ゆうゆうくらぶ」という新しい愛称になったことをきっかけとして、高齢者の皆さんにとって、以前に増して、地域のコミュニティとしての役割を果たしていくこととなります。

②新井宿児童館
中央1-15-4 ☎3775-8725

0歳から中学生まで誰でも遊ぶことが出来ます。また、小さなお友達との遊び場として「ママといっしょ」「赤ちゃんタイム」「ヨッチータイム」「カスタネットママ」の時間があり、お子さんと一緒に遊びながら、お母さん同士のお友達作りの場としてご利用ください。一階のプレイルームでは、お弁当持参の方のため、お食事コーナーを設けてあります。

先生や地域の児童委員の方々の育児相談も行なっています。なお、夜間の集會に、お部屋のご利用が出来ます。(要予約)



集会施設

¥ 有料 ☑ うぐいすネットで申し込み
♿ 身障者用設備あり 🚗 駐車場あり

③新井宿会館	中央4-31-14 ☎3774-3121 和室(定員20名) 集会室(定員90名)	¥ ☑ ♿
--------	--	----------

和室は、茶道・華道等に、集会室は、会議・ダンス・カラオケ等に利用されています。

④新井宿特別出張所 集会室	中央4-31-14 ☎3776-5391 集会室(定員90名)	¥ ☑
------------------	------------------------------------	-----

新井宿出張所の3Fの集会室は、会議・研修・講習・講座・式典・講演会に利用されています。(エレベーターはありません。)

⑤大田区立山王会館	山王3-37-11 ☎3773-9216 集会室(定員25名)	¥ ☑ ♿
-----------	------------------------------------	----------

地域・文化活動の場として、お茶や書道、囲碁・将棋などで利用することができます。馬込文士村資料展示室の観覧は、無料です。

⑥男女平等推進センター エセナおおた	大森北4-16-4 ☎3766-4586 学習室3(定員15名×1・24名×2) 工房(定員8名) 和室(定員12名) 多目的ホール(定員197名) 音楽室(定員30名) 調理室(定員10名)	¥ ☑ ♿
-----------------------	--	----------

講演会や発表会など、多目的ホールをはじめ、子供室(予約制)も設けられています。また、女性の悩み事相談や男女労働相談も行なっています。

図書館

⑦大森西図書館
大森西5-2-13 ☎3763-1191
休館日：第二・第四月曜日と第二木曜日
(祝日に当たるときは翌日)

CDが豊富。軽食喫茶コーナー、たたみコーナー、録音朗読室等、館内は広々とし、隣接の公園の木陰で読書!

⑧入新井図書館
大森北1-32-5 ☎3763-3633
休館日：第一・第三月曜日と第二木曜日
(祝日に当たるときは翌日)

小規模ですが、語学関係図書、中国語・英語の本(主に小説)を収集。駅に近く、社会人の利用は区立図書館のトップクラス。水曜日3時より子供向けお話し会開催。

⑨馬込図書館
中馬込2-26-10 ☎3775-5401
休館日：第二・第四月曜日と第二木曜日
(祝日に当たるときは翌日)

馬込に住んだ作家や文化人の資料室「馬込文士村資料室」があります。
☆⑩文化活動支援施設にも図書館が入る予定です。



新井宿会館